

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「八重原用水開発の祖 黒澤嘉兵衛物語」の刊行配布事業
事業主体 (連絡先)	八重原用水開発の祖 黒澤嘉兵衛物語刊行委員会 東御市大日向337 北御牧地区公民館内
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,642,000円 (うち支援金: 1,981,000円)

事業内容

- ①八重原用水開発の祖 黒澤嘉兵衛物語刊行・配布
1000冊刊行
- ②9月15日 東御市市民向け八重原用水見学会の実施
- ③10月26日 北御牧小学校八重原用水学習見学実施
用水学習ガイドによる見学指導
- ④11月23日 刊行記念講演会・刊行祝賀会の実施
記念講演題「黒澤嘉兵衛と八重原用水開発」
講師 小諸市郷土博物館
齊藤洋一先生
祝賀会 北御牧地区公民館 講堂
参加者 76名



【 社会科見学】

【目標・ねらい】

- ①刊行本 1000冊配布
- ②市民向け用水見学会
- ③小学4年生社会科学習の実施
- ④記念講演会・祝賀会の開催

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

東御市八重原地区が「八重原米」というブランド米の評価が高い美田を生んだ黒澤嘉兵衛の一生を刊行しことは、地域の皆さんに大きな感謝をいただいた。

地域への誇りと求心力を生み出すことにつながられた。

※自己評価 【 A 】

【理由】出版配布後、地域の声を集約すると「良い本」を出していただいた。後世にも伝えたい本だという声をいただいた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

八重原用水を地域の「宝」として、維持し、黒澤嘉兵衛の業績を後世に伝える事業を継続したい。北御牧小学校4年生の用水見学学習を毎年継続して、次世代へ八重原用水の歴史を伝えたい。

さらに、黒澤嘉兵衛家の古文書の解説出版をして行きたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある